

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 沼田川水系東川 災害関連緊急砂防事業に伴う業務委託（測量・土質・設計）

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	No. 1	調査位置	三原市大和町	北緯	34° 30′ 09.5383″
発注機関	広島県東部建設事務所 三原支所	調査期間	平成31年 4月10日～平成31年 4月11日	東経	132° 55′ 11.7621″
調査業者名		主任技師		現代理人	
コ	ア	鑑	定	者	
ボーリング責任者					
孔口標高	DL 297.60m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
総掘進長	7.00m	度	0°	向	
地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試験機 東邦D2G-58 エンジン ヤンマー-NS-130	ポンプ	東洋BP1

標尺	標高	深度	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験							試料採取			室内試験	削孔月日
											深 度 — N 値 図							深 度	試 料	採 取		
(m)	(m)	(m)									値 (m)	深 度	100mm毎の打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度	試 料	採 取			
													0	100	200	300	(m)	号	方 法			
1	296.70	0.90	礫混じり砂			暗褐			中～粗砂を主体とする。 径4cm以下の礫を20～30%混入する。 径10～20cm程度の玉石が点在する。	4/12 16.40		22	1.15	5	6	11	22					
2	295.60	2.00	礫混じり粘土質砂			褐	rd3		中～粗砂を主体とする。 細粒土分を20～30%含有する。 径3cm以下の礫を20～30%混入する。			28	1.45				300					
3			花崗岩			灰褐			DL級岩盤。 風化が著しく進行し土砂状となる。 造岩鉱物は風化変色している。 長石類は白濁化が著しい。			46	2.15	8	10	10	28					
4	293.60	4.00	花崗岩									50	2.45				300					
5			花崗岩			淡褐灰			DM級岩盤。 風化が進行し攪乱すると土砂化する。 長石類は白濁化している。			50	3.15	13	17	16	46					
6	291.60	6.00	花崗岩									50	3.45				300					
7	291.20	6.40	花崗岩			淡褐灰			DH級岩盤。径3cm以下の岩片状～礫状コアとなるが指圧で砕ける。 DL級岩盤。径7cm以下の短柱状～岩片状コアで採取する。 亀裂間は細礫～土砂化する。			50	4.15	30	20		50	130				
	290.60	7.00	花崗岩			淡灰						50	4.28	30			130					
												50	5.15	36	14		50	120				
												50	5.27	20			120					
												50	6.05	50			50	50				
												50	6.10	50			50					
												50	7.00	貫入不能			50	0				